令和6年度 障害者活躍推進計画に基づく取組の実施状況

1. 計画作成機関

八戸市（市長事務部局）

2. 評価年度

令和6年度

3. 目標の進捗状況

(1) 採用に関する目標

目 標	目標値	実績値 (R6.6.1 時点)
計画期間内に障がいのある正職員及び会計年度任用職員の採用を推進し、障がい者の法定雇用率達成を目指します。	法定雇用率 2.8%	雇用率 2.89%

(参考)令和5年（R5.6.1 時点）における雇用率は2.68%でした。

(2) 定着に関する目標

目 標	実 績
不本意な離職者を極力生じさせません。	不本意な離職は生じておりません。

4. 取組実施状況

(1) 障がいのある職員の活躍を推進する体制整備

障がいのある職員の相談窓口として、「障害者職業生活相談員」を人事課に配置する相談受付体制としています。当該相談員は、障がいのある職員と定期的に面談を行うなど、いつでも相談できる信頼関係の構築に努めています。

(2) 障がいのある職員の活躍の基本となる職務の選定・創出

各部署に対して障がいのある職員が実施可能な業務を照会し、その内容を整理した上で、職場実習の実施や会計年度任用職員の採用にあたってのマッチングの参考としています。

(3) 障がいのある職員の活躍を推進するための環境整備・人事管理

- ① 障がいの種別を問わない正職員の採用試験は、令和元年度から実施しており、今後も継続して行う予定としています。
- ② 会計年度任用職員の任用については、令和元年度からハローワーク八戸と連携し、当市求人の積極的な周知や採用後の就労に関する相談など働きやすい職場環境の構築に協力いただいています。
- ③ 障がい者の就労支援策として、八戸圏域障がい児・者支援連絡協議会と連携し職場実習の受入れをしており、令和6年度は、計8課で延べ10名を受入れました。
なお、実施にあたっては、障がいのある職員の職場定着のために必要なことについて、ご意見・アドバイスをいただき、それらを活かした取組を職場実習へ反映しています。